

指定管理者制度導入施設の管理運営実績について(令和7年度)

調査表

施設名	宮崎県スポーツ施設 (宮崎県体育館・宮崎県ライフル射撃競技場 宮崎県総合運動公園有料公園施設)
指定管理者	宮崎県スポーツ振興グループ 代表構成員 公益財団法人宮崎県スポーツ施設協会
指定期間	令和7年4月1日～令和9年3月31日

1 施設利用状況

指 標	R7	R6	R5	増減理由等
施設利用者数(単位:人)	1,343,977	1,426,915	1,198,165	令和7年度の利用者数は、令和6年度に大型イベント等が開催されたことや、施設の改修工事が年度途中まで実施されたことで約7万5千人の減、利用料金が5,726,020円の減。有料駐車場台数についても、各種大会行事の県内分散化や施設の改修などの影響で26,585台の減となった。令和7年度途中からはライフル射撃競技場・自転車競技場・庭球場の改修工事が終了し供用を開始したことで、少しずつではあるが利用料金等も回復傾向にある。
申請件数(単位:件)	10,208	9,537	9,637	
有料駐車場台数(単位:台)	137,135	163,720	157,795	
施設利用金収入(単位:円)	113,312,310	128,538,220	112,385,841	

2 施設収支状況

(単位:千円)

収 入	R7	R6	R5	支 出	R7	R6	R5
指定管理料	440,501	298,666	317,426	人件費	182,012	161,430	155,811
自主事業収入	1,196	4,715	3,092	維持管理費	166,259	119,134	119,893
利用料金収入	113,312	128,538	112,385	消耗品	22,069	22,919	30,581
雑収入	255	38	14	光熱水費	93,076	101,230	102,320
業務受託収入	7,440	11,516	8,400	修繕費	43,778	9,807	12,855
				租税公課費	21,440	16,952	16,338
				県納付金	0	44	0
				工事請負費	0	0	0
				雑損失	0	0	0
合 計(①)	562,704	443,473	441,317	合 計(②)	528,634	431,516	437,798
収支差額(①-②)	34,070	11,957	3,519				

3 管理運営状況

※下線部分は、令和7年度に新たに取り組んだ内容

事 項	実 施 内 容
維持管理業務	清 掃 日常清掃、県体育館競技場クリーニング(体操競技終了後)、定期清掃(週1回)
	保守・点検 消防設備等点検(年2回)、非常用発電機負荷試験(陸上競技場:年1回、県体育館:年1回)、空調設備等保守点検、電気工作物点検、人工登攀壁点検(年1回)他
	警 備 夜間常駐警備、有料駐車場車両誘導整理、機械警備(硬式野球場、木の花ドーム、ライフル射撃競技場)
	修 繕 ・武道館…エアコン移設修繕、正面玄関修繕、共用廊下修繕、エキスパン部修繕、主道場建具修繕、車椅子タイヤ修繕、弓道場エアコン修繕、トレーニングルーム券売機修繕、温水ポンプ修繕、弓道場建具修繕、トレーニング器具修繕、受水槽ポンプ修繕、剣道場音響設備修繕、各更衣室シャワー修繕、浄化槽プロアポンプ修繕 ・サンマリンスタージアム…外野トイレ修繕、ダグアウト用扇風機修繕、外周通路給水管漏水修繕、サブグラウンド塁ベース基礎枠修繕、ナイター照明設備修繕、ダグアウト階段修繕 ・陸上競技場…事務室エアコン修繕、ウレタン補修 ・ドーム…消防設備修繕、自動制御機器調節器修繕、放水砲サーボモーターコントローラー修繕、トイレ修繕 ・ひむかスタージアム…ウインチ修繕、スポットクーラー取付修繕、スチールドア修繕 ・第3競技場…男子トイレ修繕、競技用マット修繕 ・第2陸上…放送設備盤修繕 ・ラグビー場…スコアボード南側斜面芝復旧 ・屋内練習場…トイレ排水管路修繕、換気扇修繕、電動シャッター修繕 ・軟式AB球場…ファールポール修繕、フェンス解体壁復旧 ・県体育館…駐車場北側フェンス修繕、本館北側出入口等修繕、温水給湯ボイラー修繕、別館第3競技場排煙窓修繕、本館トイレ修繕、利用料金表看板修繕、別館第3競技場扇風機修繕、貸出用大型扇風機修繕、バスケットリング修繕、製氷機修繕、本館ロビー照明修繕、本館LED照明設備(一部)取替修繕
	備品等管理 備品点検(月1回)、貸出前機能点検、競技備品の設置及び撤収指導・支援、修理等
	安全対策 日常目視点検、各月安全点検、災害マニュアル点検、AED取扱い講習、防疫マット設置、新型コロナウイルス感染防止対策(非接触型体温計、手指消毒液増設及び使用器具等の利用前後消毒等)、換気の徹底。
	そ の 他 グラウンド整備、芝刈り、床板の点検整備、植栽の剪定、駐車場管理、オーバースード、その他の維持管理、専門業者へ委託し、整備の充実及び職員の管理スキル向上を図る。

企画運営業務	サービス提供体制整備	年末年始施設開放(12/29、30及び1/2、3)、休園(館・場)日の開放、無料コインロッカー、レンタサイクルの提供、インターネットによる施設空状況及び駐車場混雑予想の表示、AED設置、氷の提供、競技用消耗品等の提供、案内リーフレットの提供、武道館トレーニングルームへ無料WiFi設備提供、駐車場自動化実証実験(R7年度スポット)。
	イベント等ソフト面充実	各種スポーツ教室、講習会、レクリエーション、競技大会等を15事業実施。 施設環境改善を2事業実施。
	施設設備等ハード面充実	野球場関係: 塁ベース一式、利用者整備用トンボ購入、陸上競技場: 走り幅跳び用踏切板(3台)購入
	その他	地域への広報活動、職員技能研修、資格取得研修、交通安全期間中の街頭指導
管理運営体制		職員研修及び資格取得、ホームページによる情報公開、衛生管理者及び産業医を選任し衛生委員会を開催(月1回)、作業従事職員に対する安全管理研修(月1回)を実施。

4 利用者満足度状況(利用者満足度調査、苦情・要望対応)

調査等方法	アンケート調査(9月及び3月に実施 延491件)	
調査結果、主な苦情・要望内容		その対応結果等
職員の接遇・対応については一定の評価を得ているが、老朽化等に伴う施設設備等の評価は低い。		継続的に接遇・対応の向上を目指しながら、指摘された改善・補修を可能な限り修理するとともに、県へ報告し情報を共有した。

5 総合評価

評価コメント	物価高騰等による支出の増加や施設改修等に伴う利用料金収入の減少があるなかで、経費削減等に取り組み、サービスの維持・向上に努めている。施設や芝の管理などがプロスポーツチームが求める水準まで達していないなど課題もある。
今後の課題と対応	施設の老朽化が進む中で、適切に施設の維持管理を行い、利用者の安全確保や利便性の向上を図っていく必要がある。また、利用料金収入等を増やすための能動的な取組が必要である。